

6月17日・25日 千畳河原美化作業
地域の宝を未来へ!千畳河原で美化作業

重味地区の千畳河原で美化作業があり、地元住民や有志が汗を流しました。千畳河原は夏になると市外からも大勢の観光客が訪れる人気スポット。美しい自然を保全しながら、川遊びも楽しんでもらいたいと、毎年約2畝の河川敷を除草しています。8年前から参加している上野智美さん(大琳寺)は「地域の宝を未来へ残すため、この活動を地域の若手につないでいきたい」と話しました。



作業に参加した皆さん

6月21日 熊本地震復興支援活動
復興支援で生まれた絆「風神石」を寄贈

御船町水越村で発生した落石を撤去した古閑勇誠さん(袈裟尾)、石淵公康さん(上水次)が市役所を訪れ、村民から預かったお礼のお守り「風神石」を市に寄贈しました。二人は昨年、インターネットで落石のことを知り撤去を即断。4月に爆破した石の欠片を市と村の友好の記念にと寄贈しました。二人は「水越村とは菊池一族の縁もある。これを機に交流を深められたら」と語りました。



江頭市長と石を渡す古閑さんと石淵さん

6月22日 七城メロンドーム生産者グループ
甘くておいしいメロンを子どもたちへ

七城町の特産品であるメロンを地元の子どもたちに味わってもらおうと、七城メロンドームの生産者グループが七城小学校と七城中学校にメロンを届けました。届けられたのは、この時期に最盛期を迎える「肥後グリーン」約70玉。生産者の守塚直紀さん(梶迫)は「今年は天候にも恵まれ、特に大きくて甘いメロンができた。子どもたちの喜ぶ顔が見られてうれしい」と笑顔で話しました。



生産者にメロンづくりについて質問する児童たち

6月16日 移動博物館車「ゆめはく」
「ゆめはく」で博物館体験

兵庫県立人と自然の博物館の移動博物館車「ゆめはく」が田島保育園を訪問。園児たちが珍しい昆虫や標本の見学、アンモナイトのレプリカ作りなどを楽しみました。「ゆめはく」は2tトラックの荷台に展示スペースがあり、全国各地の学校や幼稚園・保育園などを車で巡回。なかなか見ることのできない標本や資料などを展示し、本物が持つ魅力をたくさんの子どもたちに届けています。



カブトムシの拡大模型のお腹をのぞき込む園児たち

6月19日 牛乳の消費拡大を目指して
「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーン

JA 菊池酪農部会女性部と熊本酪農業協同組合菊池支所酪農女性部の皆さんが市役所を訪れ「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーンを行いました。同女性部が牛乳の消費拡大などを目的に毎年実施。「牛乳を飲んで毎日頑張ってください」と江頭実市長に牛乳を贈りました。このキャンペーンは、西日本最大の酪農地帯である菊池地域から始まったもので、今では全国に広がっています。



江頭市長と女性部の皆さん

6月22日 熊本県学校農業クラブ連盟年次大会
学校での取り組みや成果を発表

菊池農業高校で第68回熊本県学校農業クラブ連盟年次大会が開催され、県内11校と1分校の代表者が参加。「生物・流通・経営」「開発・保全・創造」「ヒューマンサービス」の各分野で、個人が意見を発表したり、学校のグループで取り組んでいるプロジェクトを発表したりしました。プロジェクト発表「生物・流通・経営」の部で、菊池農業高校が最優秀賞を受賞。県代表で九州大会に出場します。



意見発表する生徒

6月8日～11日 ジュニアオリンピックカップ
全日本ジュニアボート選手権大会

斑蛇口湖ボート場でJOCジュニアオリンピックカップ・第15回全日本ジュニアボート選手権大会が開催され、全国から集まった19歳以下の男女156人の選手が熱戦を繰り広げました。種目は男女共に2,000メートルを一人で漕ぐシングルスカル。本市からは、菊池高校の宇野圭太さんと三原優香さんが出場。全国の代表選手たちにも負けない力強いストロークで健闘しました。



選手宣誓

6月12日 災害援助隊を地域で支援
野間口区と遊蛇口区に感謝状贈呈

市役所で感謝状の贈呈式があり、野間口区と遊蛇口区に感謝状が贈られました。両区は熊本地震の際、復興支援に訪れていた県外の災害援助隊の活動を地域でサポートしました。野間口区は、宿泊場所として集会所を提供。毎日朝食の炊き出しを行うなど18日間にわたり、支援を続けました。遊蛇口区は、宿泊場所として公民館を提供。19日間にわたり、のべ520人をサポートしました。



野間口区と遊蛇口区の皆さんと江頭市長

6月14日 リラックス防犯パトロール隊発足式
住民の安心安全な暮らしを守るために

菊池警察署で新規青パト隊「リラックス防犯パトロール隊」の発足式がありました。同隊は、市内で介護サービス事業を行う㈱riverが小中学生の下校時の見守りや市民の安心安全を守ることを目的に結成。隊員5人、青パト5台で構成されており、市内では2団体目となります。代表の富岡卓美さんは「高齢者や子どもたちの見守りに力を入れたい。少しでも地域に貢献できればうれしい」



リラックス防犯パトロール隊の皆さん

6月4日 熊本県剣道道場連盟大会
菊池剣道会が優勝・準優勝

宇城市で第32回熊本県剣道道場女子剣道大会が開催され、菊池剣道会の菊池白龍館が優勝、菊池武光館が準優勝に輝きました。出場選手は次のとおりです。(敬称略)【優勝】菊池白龍館：先鋒後藤楓花(泗水小6年)、中堅田中美桜(隈府小6年)、大将稲田朋果(菊池北小6年)。
 【準優勝】菊池武光館：先鋒井上理帆(隈府小6年)、中堅野口歩華(菊池小6年)、大将菊池野愛(隈府小6年)



菊池剣道会の選手の皆さん

6月9日 菊池女子高等学校剣道部
高校総体での活躍を願って

7月28日から始まる「南東北高校総体2017」の女子剣道競技に県代表として出場する菊池女子高等学校剣道部の活躍を願って、菊池米匠の会認定会員(菊池米ブランド化研究会会長)の藁田崇さん(高田)から七城米2俵が贈られました。主将の小川燦さんは「おいしい七城米を食べて、夏の暑さに負けない体力をつけ、頂点を目指して頑張ります」と力強く意気込みを語りました。



菊池女子剣道部の皆さん

6月14日 ひろえば街が好きになる運動
菊池たばこ販売協同組合が清掃作業

菊池たばこ販売協同組合(本田秀昭理事長)の皆さんが、菊池市役所やきくち観光物産館の周辺道路の清掃作業を行いました。環境美化対策と喫煙マナーの向上を目的に年6回、毎年実施しています。本田理事長は、「皆さんのおかげでたばこの吸い殻や空き缶などのゴミは少なくなっています。今後もポイ捨てや喫煙マナーの改善にもつながるよう、活動を続けたい」と話しました。



菊池たばこ販売協同組合の皆さん